

## 2021年度入試以降の選抜の変更点について

### 【1】概要

2021年度以降の千葉県立高校入学者選抜では、選抜方法の改善が予定されています。

主な変更点は以下の通りです。

	現行	2021年度入試以降
入試の機会	2回（前期選抜・後期選抜）	1回
選抜日程	[前期選抜] 学力検査：2月中旬 合格発表：2月下旬  [後期選抜] 学力検査：2月末日 合格発表：3月上旬	学力検査：2月下旬の2日間 合格発表：3月上旬
検査内容	[前期選抜] 1日目で学力検査、2日目で各高校が定める検査（面接・自己表現・作文・適性検査等から1つ以上）を実施  [後期選抜] 学力検査と各高校が必要に応じて面接等・適性検査等を実施	1日目：3科（国数英）の学力検査を実施  2日目：2科（理社）の学力検査と各高校が定める検査を実施
試験時間	[前期選抜] 各教科50分  [後期選抜] 各教科40分	国数理社は50分、英語のみ60分。 ※現行と同じく、国語は聞き取り検査、英語はリスニングテストを含んで実施される。
選抜方法	[前期選抜] ・調査書、学力検査の成績、各高校において実施した検査の結果等を資料とし、各高校が総合的に判定する ・調査書の評定は算式1 <sup>※</sup> を使用する  [後期選抜] ・調査書、学力検査の成績、各高校が必要に応じて実施した検査の結果等を資料とし、各高校が総合的に判定する ・調査書の評定は算式1および算式2を使用する	・調査書、学力検査の成績、各高校において実施した検査の結果を用いて判定 ・調査書評定の扱いについて、補正は実施しない
追検査 （検査当日にインフルエンザ罹患等、やむを得ない理由により受験できなかった者への救済措置）	実施なし	検査日：本検査の結果発表までに実施（1日） 合格発表：3月上旬 （本検査の合格発表と同日）

今までは前期選抜・後期選抜の2つに分かれていましたが、改善後には『一般選抜』として一本化されます。また、学力検査では5科を2日間に分けて実施する点や、試験時間の変更等が大きな変更点と言えます。

## 【2】新制度の一般選抜の検査内容・検査時間割

一般選抜での検査の内容、検査時間割の詳細は以下の通りです。

### 検査の内容

第1日 3教科（国語・数学・英語）の学力検査を実施する。国語・数学は50分、英語は60分とする。国語の問題は、放送による聞き取り検査を含む。英語の問題は、放送によるリスニングテストを含む。

第2日 2教科（理科・社会）の学力検査を実施する。理科及び社会は50分とする。また、各高校において、面接、集団討論、自己表現、作文、小論文、適性検査、学校独自問題による検査及びその他の検査のうちからいずれか一つ以上の検査を実施する。なお、学力検査を3教科と定めた定時制の課程で、第1日に各高校において定めた検査を実施できない場合は、第2日に同検査を実施することができる。

### 検査時間割（全日制の課程）

第1日		第2日	
9:30	集合	9:30	集合
9:30 ~ 9:40	受付・点呼	9:30 ~ 9:40	受付・点呼
9:40 ~ 9:55	注意事項伝達	9:40 ~ 9:55	注意事項伝達
10:10 ~ 11:00	国語	10:10 ~ 11:00	理科
11:20 ~ 12:10	数学	11:20 ~ 12:10	社会
12:10 ~ 12:55	昼食・休憩	12:10 ~ 12:55	昼食・休憩
13:05 ~ 14:05	英語	13:05 ~	各高校が定める検査
		~ 16:30	検査終了

## 【3】特別入学者選抜等における変更点

特別入学者選抜の中でも特に大きな変更点があったのは、以下の3つの選抜です。

### 海外帰国生徒の特別入学者選抜

今までの検査内容は『実施する高校において別に定める検査』としていましたが、2021年度以降は、一般選抜の第1日目に『3教科（国語・数学・英語）の学力検査及び各高校において別に定める検査』が実施されます。

## 地域連携アクティブスクールの入学者選抜

今までの検査日程は1期入学者選抜・2期入学者選抜の2つに分かれていましたが、2021年度以降は一般選抜と同じ日程に一本化されます。

## 追検査

インフルエンザの罹患等のやむを得ない事情で受験できなかった受験生に対して”追検査”が新たに実施されることになりました。追検査の概要は次のようになっています。

### <受検資格及び手続>

インフルエンザ罹患による急な発熱で別室での受験も困難である等、やむを得ない理由により本検査を全て受験できなかった者のうち、所定の手続により、志願する高校の校長に承認を受けた者を対象とする。

追検査を志願する者は、追検査受検願及び本検査を受検できなかった理由を証明する書類(医師の診断書等)を在籍(出身)中学校の校長を経由して志願する高校の校長に提出する。

### <検査の内容>

一般選抜は、5教科(国語・数学・英語・理科・社会)の学力検査を実施する。国語・数学・理科・社会は50分、英語は60分とする。なお、国語の問題は、放送による聞き取り検査を含む。英語の問題は、放送によるリスニングテストを含む。各高校が定める検査の実施については学校ごとの裁量とする。

なお、特別入学者選抜、地域連携アクティブスクールの入学者選抜及び通信制の課程の入学者選抜(一期)については、本検査に準じる。